

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, and 法令根拠. Includes details for '学童クラブ運営事業' and '放課後児童対策事業'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on club operations and staff roles.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators (手段, 対象, 意図) and their trends from 26th to 30th fiscal years. Includes metrics like '児童数' and '安全に過ごせた児童数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing the trend of input volume (事業費) from 26th to 30th fiscal years. Includes sub-categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '人件費'.

Table showing the internal breakdown of business expenses (事業費の内訳) for 27th and 28th fiscal years. Lists items like '報酬', '賃金', '旅費', etc.

Table showing implementation content (実施内容) for 28th, 29th, and 30th fiscal years. Includes a note about recording content and a list of main activities.

事務事業名	学童クラブ運営事業	事務事業No.	20201000446	所属課	児童福祉課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 民生委員児童委員から要望があり、平成15年より開始。現在は、市内すべての小学校区に学童クラブを設置し運営している。平成27年度より、対象年齢が小学生全学年になり、子育てクラブから学童クラブへと名称変更をした。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 利用者から、開所時間を延長してほしい等の意見がある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	保護者は子どもを預かってもらうことで、子どもが放課後安全に過ごすことができ、安心して仕事に従事できるため、子育て支援の促進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	安心して子どもを育てられる環境を市として整備していく必要がある。仕事と子育ての両立を支援するため、放課後の児童の安全を確保することは、市の施策として妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	開設時間の延長などが考えられるが、現在の体制でも指導員が確保しきれていない部分があり、困難である。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	安心して子どもを育てられる環境を市として整備していく必要がある。仕事と子育ての両立を支援するため、放課後の児童の安全を確保することは、市として廃止できない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる	具体的な手段、事務事業名 放課後子ども教室事業 「放課後子ども教室事業」と連携して実施する。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない	指導員は一般職非常勤職員であり、学童クラブの適正な運営のため月1回のミーティングは必要である。職員は入退所受付等の窓口業務、補助金申請等の業務があり、また、1ヶ所のクラブ管理のための移動時間があるため業務時間は短縮できない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	桜川市内各小学校区に学童クラブが開設できており、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成25年において、南飯田小学校区と谷貝小学校区に子育てクラブが開設でき、桜川市内の全小学校区において子育てクラブ運営事業が実施できた。今後、民間委託、類似事業との連携により、サービス向上が図れるのではないかと。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 児童福祉法の改正による対象児童の拡大に伴い、桜川市学童クラブの受け入れ体制の整備を図る。対象児童拡大に伴う学童クラブの整備には、小学校の空教室等施設の確保と指導員の確保が課題と思われる。民間委託を含め今後の検討が必要である。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持			×																		
	低下			×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果	①																					
コスト削減優先度評価結果	⑦																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>